

宮崎県感染症週報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

宮崎県第25週の発生動向

□ 全数報告の感染症 (25週までに新たに届出のあったもの)

- 1 類感染症：報告なし。2 類感染症：結核 5 例。3 類感染症：報告なし。
- 4 類感染症：日本紅斑熱 1 例。5 類感染症：クロイツフェルト・ヤコブ病 1 例、百日咳 8 例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	宮崎市	80 歳代	男	肺結核	咳、痰、呼吸困難
			90 歳代	女	結核性胸膜炎	発熱
		都城	20 歳代	女	無症状病原体保有者	—
		高鍋	60 歳代	男	肺結核	咳、痰、発熱、体重減少
		高千穂	20 歳代	男	無症状病原体保有者	—
4類	日本紅斑熱	宮崎市	70 歳代	女	—	発熱、刺し口、発疹、肝機能異常
5類	クロイツフェルト・ヤコブ病	都城	80 歳代	男	古典型クロイツフェルト・ヤコブ病 (CJD) 診断の確実度：疑い	進行性認知症、ミオクローヌス、錐体路症状、無動性無言状態、精神・知能障害

	疾患名	報告保健所	報告数	年齢群			症状
				5~9歳	10歳代	40歳代	
5類	百日咳	日南	7例	4	3		持続する咳、夜間の咳き込み、呼吸苦
		高鍋	1例			1	

□ 定点把握の対象となる 5 類感染症

・定点医療機関からの報告総数は 847 人 (定点当たり 24.9) で、前週比 86% と減少した。なお、前週に比べ増加した主な疾患はヘルパンギーナで、減少した主な疾患は A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎、手足口病及び流行性耳下腺炎である。RS ウイルス感染症は例年より多い状況が続いている。

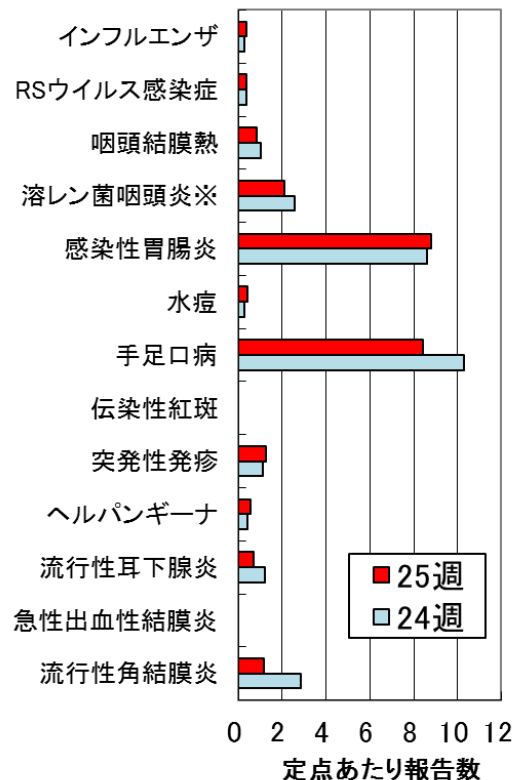
★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

【手足口病】

報告数は 295 人 (8.4) で、前週比 82% と減少したが、例年同時期の定点当たり平均値* (4.0) の約 2.1 倍である。日南 (19.0)、日向 (16.5) 保健所からの報告が多く、年齢群別は 1~4 歳が全体の約 8 割を占めている。

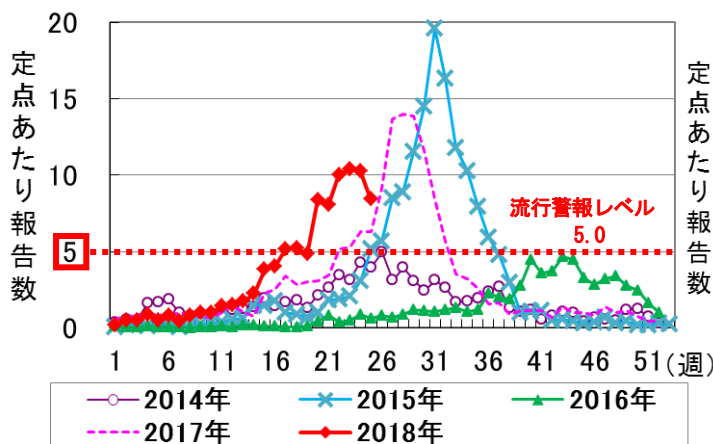
* 過去 5 年間の当該週、前週、後週 (計 15 週) の平均値

《前週との比較》

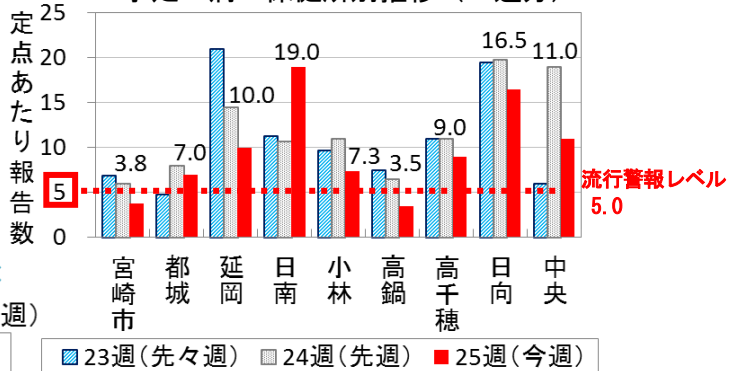


※ A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎

手足口病 発生状況



手足口病 保健所別推移 (3週分)



★基幹定点からの報告★

報告なし。

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値超過疾患

保健所名	流行警報・注意報レベル基準値超過疾患
宮崎市	なし
都城	手足口病(7.0)
延岡	手足口病(10.0)
日南	手足口病(19.0)、流行性耳下腺炎(6.7)
小林	手足口病(7.3)
高鍋	なし
高千穂	手足口病(9.0)
日向	手足口病(16.5)
中央	手足口病(11.0)

* 流行警報レベル開始基準値*

・手足口病(5.0)

・流行性耳下腺炎(6.0)

全国 2018 年第 24 週の発生動向

□ 全数報告の感染症 (全国第 24 週)

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	315 例				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	120 例				
4類感染症	E 型肝炎	7 例	A 型肝炎	27 例	コクシジオイデス症	1 例
	重症熱性血小板減少症候群	4 例	つつが虫病	5 例	デング熱	3 例
	日本紅斑熱	6 例	ブルセラ症	1 例	マラリア	3 例
	レジオネラ症	63 例				
5類感染症	アメーバ赤痢	9 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	17 例	急性弛緩性麻痺	1 例
	急性脳炎	8 例	クリプトスポリジウム症	2 例	クロイツフェルト・ヤコブ病	2 例
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	7 例	後天性免疫不全症候群	16 例	ジアルジア症	1 例
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	7 例	侵襲性肺炎球菌感染症	41 例	水痘 (入院例)	10 例
	梅毒	85 例	播種性クリプトコックス症	2 例	破傷風	1 例
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	2 例	百日咳	143 例	風しん	1 例
	麻しん	1 例	薬剤耐性アシネトバクター感染症	1 例		

□ 定点把握の対象となる 5 類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 95%と減少した。なお、前週と比較して増加した主な疾患はヘルパンギーナで、減少した主な疾患は水痘である。

R S ウイルス感染症の報告数は 1,060 人 (0.34) で前週比 113%と増加し、例年同時期の定点当たり平均値* (0.13) の約 2.6 倍である。沖縄県 (4.6)、新潟県 (1.0) からの報告が多く、年齢群別では 2 歳以下が全体の約 9 割を占めている。

流行性角結膜炎の報告数は 701 人 (1.0) で前週比 97%とほぼ横ばいであり、例年同時期の定点当たり平均値* (0.71) の約 1.4 倍である。神奈川県、宮崎県 (各 2.8)、山梨県 (2.7) からの報告が多く、年齢群別では 6 歳以下が全体の約 3 割を占めている。

* 過去 5 年間の当該週、前週、後週 (計 15 週) の平均値

宮崎県 感染症情報

(71定点医療機関)

2018年 第25週(06月18日～06月24日)

疾病名		第24週	第25週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	17	20		20							
	定点あたり	0.29	0.34	0.00	2.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	13	12	3	1	3					3	2
	定点あたり	0.37	0.34	0.33	0.17	0.75	0.00	0.00	0.00	0.00	0.75	2.00
咽頭結膜熱	報告数	35	29	10	3	3	2	4	4		3	
	定点あたり	1.00	0.83	1.11	0.50	0.75	0.67	1.33	1.00	0.00	0.75	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	90	73	15	10	28	5	3	6		4	2
	定点あたり	2.57	2.09	1.67	1.67	7.00	1.67	1.00	1.50	0.00	1.00	2.00
感染性胃腸炎	報告数	302	308	44	62	19	40	46	41	2	40	14
	定点あたり	8.63	8.80	4.89	10.33	4.75	13.33	15.33	10.25	2.00	10.00	14.00
水痘	報告数	9	15	5	3	1		2	1	2	1	
	定点あたり	0.26	0.43	0.56	0.50	0.25	0.00	0.67	0.25	2.00	0.25	0.00
手足口病	報告数	360	295	34	42	40	57	22	14	9	66	11
	定点あたり	10.29	8.43	3.78	7.00	10.00	19.00	7.33	3.50	9.00	16.50	11.00
伝染性紅斑	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	39	44	10	5	9	6	3	4		7	
	定点あたり	1.11	1.26	1.11	0.83	2.25	2.00	1.00	1.00	0.00	1.75	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	15	20	5	5	5	2				3	
	定点あたり	0.43	0.57	0.56	0.83	1.25	0.67	0.00	0.00	0.00	0.75	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	42	24			2	20				2	
	定点あたり	1.20	0.69	0.00	0.00	0.50	6.67	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00
急性出血性結膜 炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	17	7	7								
	定点あたり	2.83	1.17	2.33	0.00	0.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ 肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:58、小児科定点:35(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

上段:報告数
下段:定点あたり報告数

全数把握対象疾患累積報告数(2018年第1週～25週)

2類感染症	結核	82例(5)				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	8例				
4類感染症	E型肝炎	3例	A型肝炎	21例	重症熱性血小板減少症候群	7例
	つつが虫病	1例	日本紅斑熱	4例(1)	レジオネラ症	4例
5類感染症	アメーバ赤痢	1例	ウイルス性肝炎	2例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	7例
	急性脳炎	5例	クロイツフェルト・ヤコブ病	2例(1)	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1例
	後天性免疫不全症候群	4例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	3例	侵襲性肺炎球菌感染症	19例
	水痘(入院例)	1例	梅毒	1例	播種性クリプトコックス症	3例
	破傷風	2例	百日咳	166例(8)	風しん	1例

()内は今週届出分、再掲